

2008(H20).10.13

全国大会県予選の第1戦は勝田高校に辛勝

全国大会県予選の第1戦(3回戦)は、29-25で、勝田高校に辛勝

ラグビーの第88回全国高校大会県予選第3日は、水戸市の堀原運動公園競技場などで3回戦4試合を行い、水城が下妻一を78-7の大差で破り、下館工は太田一に24-7で勝利。シードのつくば秀英と日立一も順当に準々決勝進出を決めた。

第4日は10月23日、同競技場などで準々決勝を行う。

| | | | | | |
|------|-------|------|------|------|------|
| 水城 | 日立一 | 下館工 | 英 | つくば秀 | ▽3回戦 |
| 78-7 | 29-13 | 24-7 | 38-0 | 71-0 | |
| 下妻一 | 勝田 | 太田一 | 勝田工 | 勝田工 | |

(2008. 10. 15 茨城新聞)

10月13日(月)12:50 快晴微風の絶好のコンディションの下、日立一高のキックオフで試合開始。開始早々にはテンポよく敵陣深く攻め込みましたが、スクラム等で連続してペナルティをとられ、好機を逸します。

その後も、スクラム・モール・ラック・ラインアウトと、攻撃を仕掛ける度にことごとくペナライズされ、闘志が空回りし、ストレスの溜まる試合展開となりました。

日立一高が攻めあぐねているうちに、その隙を突かれて1PG・2トライを喫し、前半は0-13とリードされて終了。

後半の中盤、ようやくリズムを取り戻した日立一高は、BKの展開力を生かして2トライを連取し、12-13と1点差に詰め寄りますが、なかなか試合の流れを引き寄せることができません。

逆に、相手FWの執拗なサイド攻撃等で2トライされ、12-25と窮地に立たされます。

後半20分過ぎから2トライを連取し、24-25と1点差に詰め寄りましたが、その時点で残り時間は3分、ノックオン・タッチキック等でプレーが止まる度に、応援席からどよめきが起こります。

ラストワンプレー、日立一高BKのパスが乱れ、万事休すと思われたその時、キャプテン深谷が巧みなボディバランスでディフェンスを突破し、左中間に値千金の逆転トライ。(29-25)この試合始めて奪ったリードが、そのまま決勝点になりました。

改めて、一発勝負の怖さ・厳しさを痛感させられた試合となりましたが、薄氷を踏む思いで掴んだ勝利は、ベスト8進出につながる貴重な1勝となりました。

これでようやく、去年と同じステージに立つことができました。大健闘した勝田高校に恥じぬよう、23日(木)の準々決勝:東洋大牛久高校との戦いには、ベストのパフォーマンスを披露して欲しいと思います。

※OB集合日の日程変更!!

次回の「OB集合日」は、予定を繰り上げて10月18日(土)に実施します。

午後5時から日立一高で練習開始ですので、OB各位の激励とご指導をお願いいたします。